

園芸市場情報

平成26年1月号

www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産販売振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

1月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年並、相場は前年を下回るか！

連載 第72回 特ダネ・花前線 P13

連載 第79回 やっちゃんば閑話
「繰り返しの中にも少しでも変化を」 P15

<今月の2枚>

＊＊謹賀新年＊＊

平成26年東京都中央卸売市場大田市場の初市が、1月5日に開かれました。

野菜の相場は、キャベツが1,500円/L・10kg～、にんじんが2,200円/MA・10kg～と
幸先の良いスタートとなりました。

なお、宝船のセリが7時30分から行われ、写真の品が25万で落とされました。



CONTENTS (目次)

I 青果情報

- 01 12月(中旬まで)の経過
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
 04 1月の見通し
 05 品目別生産出荷概況
 05 特集「冬春きゅうり」
 06 だいこん、にんじん
 07 キャベツ類、ほうれんそう
 08 ねぎ、レタス類
 09 きゅうり、トマト

II 花き情報

- 10 12月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)
 11 1月の見通し
 11 カーネーション、カラー(水生)
 12 ストック、ガーベラ
 13 特ダネ・花前線
 (1) Photoレポート in 大田市場

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 14 11月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 15 「繰り返しの中にも少しでも変化を」

V 首都圏掲示板

- 16 「正月を彩る縁起の良い野菜」

用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 12月(中旬)までの経過

野菜類

気 象	本県(千葉市)の12月上中旬の気象データでは、平均気温9.2℃(前年比+0.2℃)と前年並、日照時間も111時間(前年110時間)と前年並で、降水量は48.5mm(前年34.2mm)と前年より大幅に多かった。
入荷量	東京都中央卸売市場の入荷野菜は、関東産が中心となった。 入荷量は昨年少なかった「ほうれんそう」「レタス類」「きゅうり」は、前年よりも増加した。一方、低温の影響で生育が停滞した「キャベツ類」は前年よりも大幅に減少した。 結果、入荷量は12月上中旬で86,915t(前年比96.4%)と前年よりやや少なくなった。
相 場	全体的に高値基調で、入荷量の多かった「ほうれんそう」「レタス類」は前年よりも大幅に安くなったものの、前年を大幅に上回り、入荷量が少なかった「キャベツ類」は前年を大幅に上回り、前年の2倍近い記録的な高値となった。結果として、価格は12月上中旬計で246円/kg(前年比109.2%)と前年よりかなり高値となった。

果実類

入荷量	「みかん類」を中心に「りんご類」「いちご類」等が出回った。 「みかん類」は前年並で、晩生品種が不作の「りんご類」は前年よりかなり少なかった。出荷が前進した「いちご類」は少なかった前年より大幅に多かった。 結果として、入荷量は12月上中旬計で、34,265t(前年比96.0%)と前年よりやや少なかった。
相 場	「みかん類」は前年並で、入荷量が少なかった「りんご類」は前年よりかなり高値となった。「いちご類」は前年より大幅な安値となったが、前年よりも高値で推移した。 結果として、12月上中旬計で349円/kg(前年比107.3%)で前年よりかなり高値となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成25年11月下旬～12月上旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中計			
		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年16日・前年16日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	42,951	102.3	256	128.0	42,893	97.4	242	116.0	44,022	95.4	250	103.6	86,915	96.4	246	109.2
だいこん	全国	4,313	110.8	87	152.3	4,387	104.7	81	120.2	4,419	104.9	80	104.2	8,806	104.8	80	111.6
	千葉	2,544	101.1	86	154.5	2,378	109.7	79	118.8	2,167	121.2	79	101.4	4,545	114.9	79	110.3
にんじん	全国	2,536	103.5	182	165.5	2,796	108.5	148	132.4	2,788	90.6	144	120.5	5,584	98.8	146	125.9
	千葉	1,769	100.2	190	167.5	2,219	110.4	150	134.0	2,237	94.0	138	119.4	4,456	101.5	144	126.3
はくさい	全国	4,913	109.7	63	171.1	4,802	104.3	61	151.0	4,963	100.5	67	128.1	9,765	102.4	64	137.5
キャベツ類	全国	4,401	96.3	132	254.7	4,041	82.5	130	219.4	3,905	85.2	136	162.6	7,946	83.8	133	187.2
	千葉	1,357	70.0	138	268.2	1,224	82.7	131	208.2	1,247	112.1	132	152.3	2,472	95.3	132	179.9
ほうれんそう	全国	453	97.1	662	128.0	487	116.6	535	90.3	481	118.7	533	82.0	968	117.6	534	86.0
	千葉	44	63.5	554	131.5	58	86.0	472	94.4	75	109.2	450	83.3	133	97.8	459	88.4
ねぎ	全国	2,099	105.6	277	109.7	2,052	102.4	236	95.5	2,036	97.6	223	88.8	4,087	100.0	230	92.1
	千葉	182	92.6	309	108.9	305	94.8	285	103.0	468	93.7	251	88.3	773	94.1	264	94.0
レタス類	全国	2,358	127.2	349	131.3	2,177	111.7	294	101.7	2,268	110.7	305	68.7	4,445	111.2	300	81.3
	千葉	51	135.0	383	115.3	74	133.5	354	104.9	135	132.3	347	61.4	209	132.7	350	72.1
きゅうり	全国	1,628	108.7	398	114.5	1,691	123.7	347	66.5	1,595	104.1	349	65.2	3,286	113.4	348	65.8
	千葉	222	116.6	385	110.7	292	124.7	340	63.6	281	86.5	355	67.4	572	102.5	347	65.5
なす	全国	457	89.9	488	110.8	418	102.2	613	117.1	393	92.2	531	102.1	811	97.1	573	109.9
	千葉	5	178.9	510	116.3	4	139.9	665	120.5	3	115.3	591	100.3	6	128.1	633	111.1
トマト	全国	1,511	92.0	545	118.0	1,500	91.7	505	111.9	1,528	94.3	483	106.1	3,028	93.0	493	109.0
	千葉	210	134.9	478	116.0	152	93.9	440	114.0	103	75.7	429	105.2	255	85.6	436	110.0
ピーマン	全国	670	107.6	417	198.5	558	107.2	426	139.6	512	113.1	464	88.3	1,070	109.9	444	108.9
	千葉	2	64.0	463	149.5	2	84.3	471	130.8	1	133.0	466	99.9	3	99.7	469	119.0
さといも	全国	417	104.7	244	120.1	421	96.0	253	118.7	663	86.8	265	114.0	1,084	90.2	260	115.5
	千葉	55	81.6	222	135.4	57	66.3	216	123.7	85	76.2	218	121.9	142	71.9	217	122.7
ばれいしょ類	全国	2,926	109.7	107	120.5	2,895	87.4	111	120.3	2,858	85.4	111	118.6	5,753	86.4	111	119.4
たまねぎ	全国	3,362	96.9	120	170.6	3,653	92.0	125	175.6	3,498	85.2	132	181.1	7,151	88.5	128	178.3
生しいたけ	全国	275	102.6	979	99.8	252	91.9	967	98.4	255	96.7	1,020	99.0	507	94.3	994	98.8
かぼちゃ	全国	886	72.0	171	179.3	938	62.9	215	203.8	1,219	72.6	243	170.4	2,157	68.0	231	184.5
さやえんどう	全国	25	78.8	1,046	113.6	29	76.1	1,022	116.7	42	95.7	969	98.6	70	86.6	991	106.1
かんしょ	全国	1,253	99.2	183	123.3	1,325	104.0	168	115.9	1,346	100.3	173	112.6	2,671	102.1	170	114.2
	千葉	753	95.9	156	131.6	751	96.8	135	127.0	717	90.3	134	118.5	1,468	93.5	135	122.6
かぶ	全国	549	86.3	157	138.7	605	95.8	142	124.4	606	99.1	134	103.2	1,211	97.4	138	113.2
	千葉	410	83.6	162	137.3	483	98.2	143	120.2	477	99.6	133	98.9	960	98.9	138	109.0
ごぼう	全国	384	87.8	243	114.1	404	80.4	268	125.1	448	86.1	300	130.6	851	83.3	285	128.2
	千葉	1	39.6	508	116.7	2	218.3	306	71.3	7	870.8	223	28.8	9	520.6	242	41.0
こまつ菜	全国	277	105.1	510	148.4	300	132.9	370	76.1	322	151.2	328	53.1	623	141.8	348	63.3
	千葉	20	106.5	463	147.0	22	142.2	363	74.6	20	160.7	330	59.2	42	150.6	347	66.9
こねぎ	全国	101	77.7	1,110	174.3	110	86.8	1,114	161.2	131	102.2	1,002	119.5	241	94.6	1,053	137.6
わけぎ	全国	7	102.7	716	134.9	8	95.0	687	141.2	8	104.2	679	114.2	16	99.4	683	126.7
糸みつば	全国	46	102.7	566	135.4	49	108.3	595	103.5	49	108.6	633	72.4	98	108.5	613	84.8
しゅんぎく	全国	113	105.9	681	119.7	126	111.7	589	93.0	130	125.4	609	67.9	256	118.3	599	78.9
	千葉	37	93.6	676	122.6	46	98.9	567	92.9	53	119.6	592	66.9	99	108.9	581	78.0
にら	全国	262	105.4	715	135.0	251	107.9	708	100.6	258	116.3	724	70.3	508	112.0	716	82.9
セルリー	全国	268	85.6	255	153.9	266	94.3	278	161.7	303	95.4	243	117.2	569	94.9	259	136.0

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中計			
		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年8日・前年8日		開市日数 本年8日・前年8日		開市日数 本年16日・前年16日									
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	全国	114	112.9	280	112.1	98	111.5	283	105.6	100	130.0	300	74.2	197	120.1	292	87.9
ブロッコリー	全国	659	87.1	397	123.3	695	109.2	363	91.7	686	119.4	353	74.1	1,381	114.1	358	82.5
サラダ菜	全国	32	108.3	656	167.3	34	115.4	657	122.1	32	97.6	696	70.4	66	105.9	676	86.9
	千葉	13	117.3	602	176.4	14	123.3	589	123.9	11	87.0	642	66.2	25	103.9	613	82.8
パセリ	全国	26	110.2	907	104.9	27	119.7	1,010	82.5	31	112.4	1,881	93.2	58	115.7	1,472	88.8
	千葉	19	124.1	763	110.3	20	140.9	878	78.0	22	123.9	1,929	92.6	42	131.5	1,427	86.1
チンゲンサイ	全国	150	101.9	371	161.9	140	104.0	318	107.0	130	93.0	321	71.8	271	98.4	319	85.5
エンダイブ	全国	6	98.0	734	124.9	6	98.8	784	110.4	8	118.2	707	70.7	15	108.9	741	86.1
ミニトマト	全国	505	114.7	695	89.2	477	106.4	760	106.3	555	112.3	708	101.1	1,032	109.5	732	103.5
	千葉	55	131.9	713	95.1	49	121.4	777	105.6	40	84.7	774	108.4	88	101.7	776	107.1
とうもろこし	全国	1	176.4	362	78.9	0	33.9	253	71.9	1	61.0	265	75.2	1	47.0	261	74.0
いんげん	全国	96	118.5	964	108.8	88	107.5	953	99.9	105	116.1	848	84.8	193	112.0	895	91.6
えだまめ	全国	8	73.6	1,015	109.9	8	101.3	1,090	127.2	8	153.0	1,022	90.4	17	122.1	1,055	109.2
やまといも	全国	67	99.3	546	117.6	65	100.3	535	115.6	72	99.4	543	109.8	137	99.8	539	112.5
	千葉	42	98.5	536	119.7	42	99.2	519	116.8	47	102.5	523	108.7	88	101.0	521	112.4
根しょうが	全国	136	116.9	406	105.3	126	89.7	429	112.0	141	87.4	424	111.5	268	88.5	426	111.8
マッシュルーム	全国	38	104.7	973	108.0	38	100.8	953	109.3	43	105.1	965	106.9	81	103.0	959	108.0
外国産	—	1,325	97.3	294	117.1	1,577	95.3	273	120.0	1,730	94.6	289	119.5	3,307	94.9	281	119.7
果実総量	—	16,488	98.7	299	114.1	16,811	96.3	326	111.1	17,454	95.8	372	104.3	34,265	96.0	349	107.3
みかん類	全国	8,744	108.9	243	103.3	9,668	101.5	246	101.3	10,747	98.0	249	99.1	20,415	99.6	247	100.1
(早生みかん)	全国	8,603	109.2	244	103.3	8,973	101.3	245	100.7	6,306	104.5	244	101.2	15,279	102.6	245	100.9
かんきつ類	全国	369	100.9	337	120.1	583	90.1	405	100.0	835	103.7	439	113.2	1,419	97.6	425	107.5
りんご類	全国	2,843	98.6	276	111.3	2,417	96.7	288	114.7	1,990	90.8	292	114.2	4,407	94.0	290	114.4
(ふじ)	全国	2,311	103.4	271	107.1	2,034	100.4	284	111.7	1,644	89.9	283	111.9	3,678	95.4	283	111.8
いちご類	全国	418	153.2	1,553	90.0	713	171.2	1,402	77.1	920	107.8	1,726	88.6	1,633	128.6	1,584	83.1
メロン類	全国	251	101.6	648	95.0	289	102.1	747	99.9	336	114.4	745	96.4	625	108.4	746	98.0
	千葉	7	138.3	301	44.4	4	94.7	1,044	136.5	3	81.4	1,064	118.6	7	88.3	1,053	127.1
(アールスメロン)	全国	195	97.4	719	97.6	205	87.6	891	110.6	238	109.2	863	98.8	442	98.0	876	104.5
	千葉	7	138.3	301	44.4	4	94.7	1,044	136.5	3	81.4	1,064	118.6	7	88.3	1,053	127.1
ぶどう類	全国	110	85.5	672	103.8	67	72.9	630	106.1	56	71.1	489	103.4	124	72.1	566	105.2
くり	全国	11	276.7	803	88.7	5	82.2	675	117.8	4	112.3	495	76.2	9	93.9	591	98.0
かき類	全国	1,623	90.4	269	139.1	982	86.3	259	165.4	463	61.6	346	183.0	1,446	64.7	287	171.2
外国産	—	1,449	80.4	176	128.3	1,545	90.2	170	120.4	1,474	89.5	175	116.0	3,019	89.9	172	118.2

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

2 1月の見通し

野菜類

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となります。

前年と同様に11月下旬から急激に冷え込み、生育の停滞が見られることから、入荷量は、多くの品目で少なかった前年並を見込みます。

価格についても、前年と同様に高値基調となり、「だいこん」「にんじん」「レタス類」「きゅうり」等多くの品目で、前年より安いものの平年に比べて高値で推移する見込みです。

果実類

「みかん類」を中心に「りんご類」「いちご類」が出回ります。

入荷量は、「みかん類」「いちご類」が前年並で、「りんご類」が前年をかなり下回り、全体では前年を下回る見込みです。

価格は、「みかん類」は安かった前年をかなり上回り、「りんご類」も前年を大幅に上回る見込みです。「いちご類」は前年並で、全体では前年を上回る見込みです。

()は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	13,400	12,809	104.6	12,613	95	105	90.5	80	4,357	34.0
にんじん	6,450	6,307	102.3	6,832	130	137	94.9	113	4,946	78.4
キャベツ類	12,250	13,161	93.1	13,001	120	120	100.0	113	1,869	14.2
ほうれんそう	1,500	1,522	98.5	1,593	550	574	95.8	498	261	17.1
ねぎ	5,050	4,984	101.3	5,197	260	283	91.9	248	1,765	35.4
レタス類	5,800	5,668	102.3	6,630	350	434	80.6	303	395	7.0
きゅうり	4,950	4,834	102.4	5,169	450	481	93.6	395	930	19.2
トマト	5,300	5,222	101.5	4,796	370	370	100.0	382	227	4.3
さといも	750	779	96.3	825	240	212	113.2	228	303	38.9
みかん類	13,600	13,691	99.3	15,294	250	221	113.1	229	0	0.0
りんご(ふじ)	4,000	4,333	92.3	4,911	300	248	121.0	242	0	0.0
いちご類	4,100	4,163	98.5	4,033	1,200	1,192	100.7	1,156	59	1.4

※5ヶ年平均については、小数点以下を四捨五入しています。前年比10%以上 前年比10%以下

3 品目別生産出荷概況

冬春きゅうり

主要産地のきゅうりの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	25年1月入荷量	25年1月シェア率
宮崎県	1,952 t	40.4 %
千葉県	930 t	19.2 %
高知	914 t	18.9 %
群馬	670 t	13.9 %
埼玉	263 t	5.4 %

今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における冬春きゅうりは、主に宮崎県、高知県の西南暖地と千葉県、埼玉県、群馬県等の関東産地から入荷します。

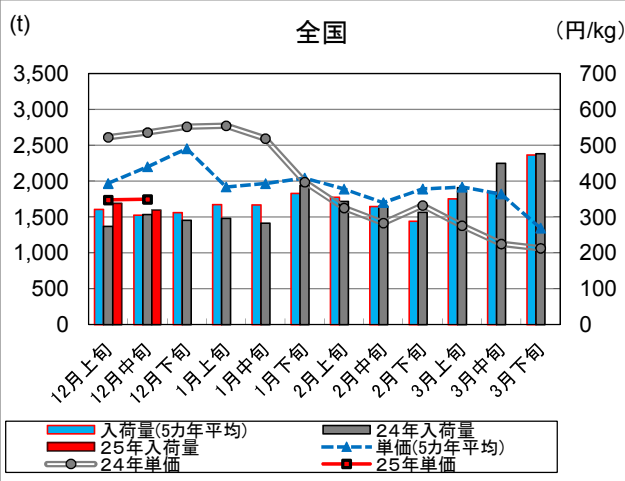
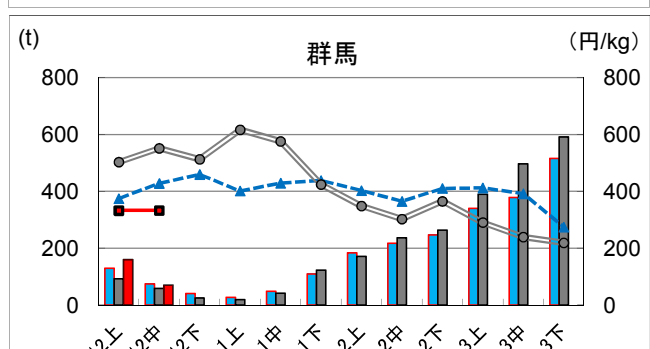
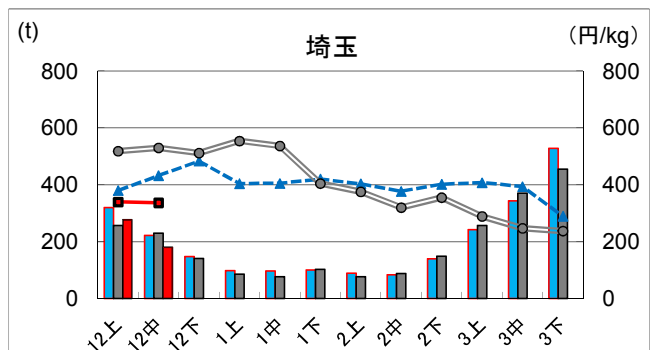
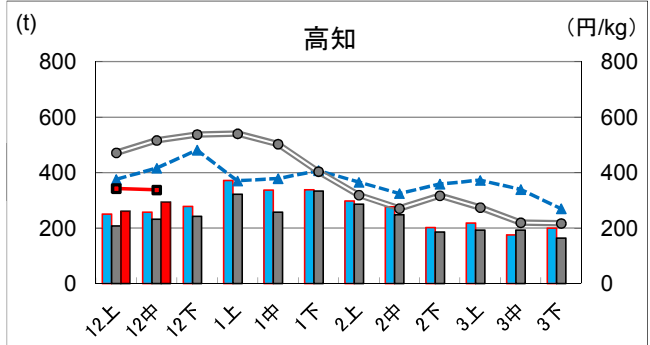
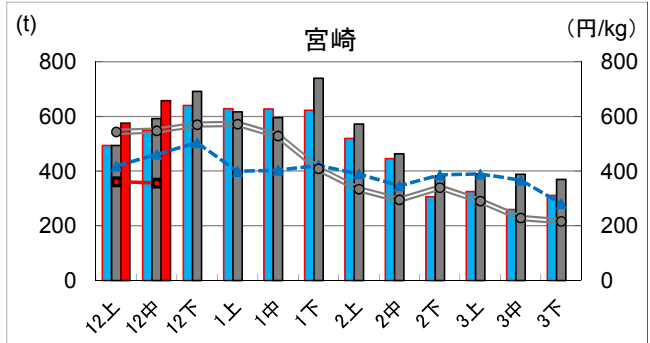
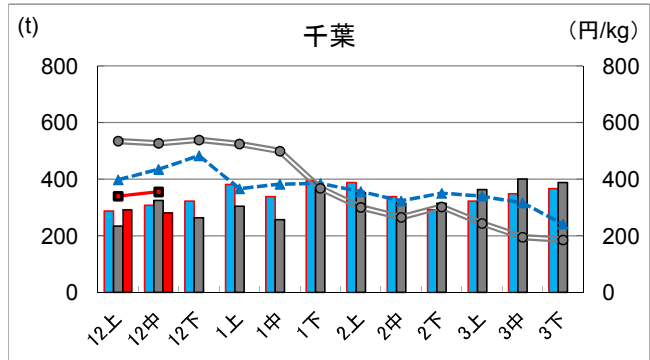
宮崎県は12月から2月がピークで大きなシェアを占めますが、3月以降は代わって埼玉県、群馬県が増量していきます。なお、千葉県は期間を通して一定の入荷があり、入荷量上位を維持しています。

各産地で、12月後半の低温、曇天で生育が停滞しています。

宮崎県の1月の出荷量は前年並で、昨年のような急増はなく、一定のペースが続く見込みです。

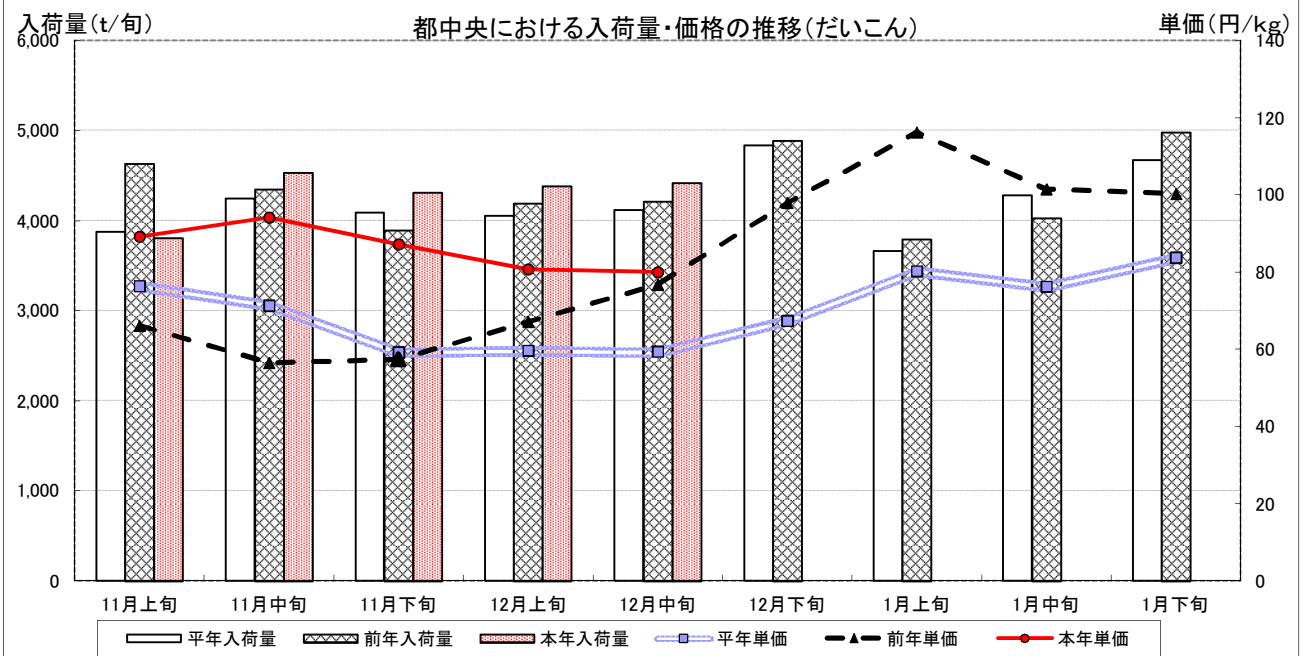
高知県の1月の出荷量は中旬以降減少し、前年を下回る見込みです。

埼玉県も低温の影響により、1月の出荷量は少なかった前年並の見込みです。



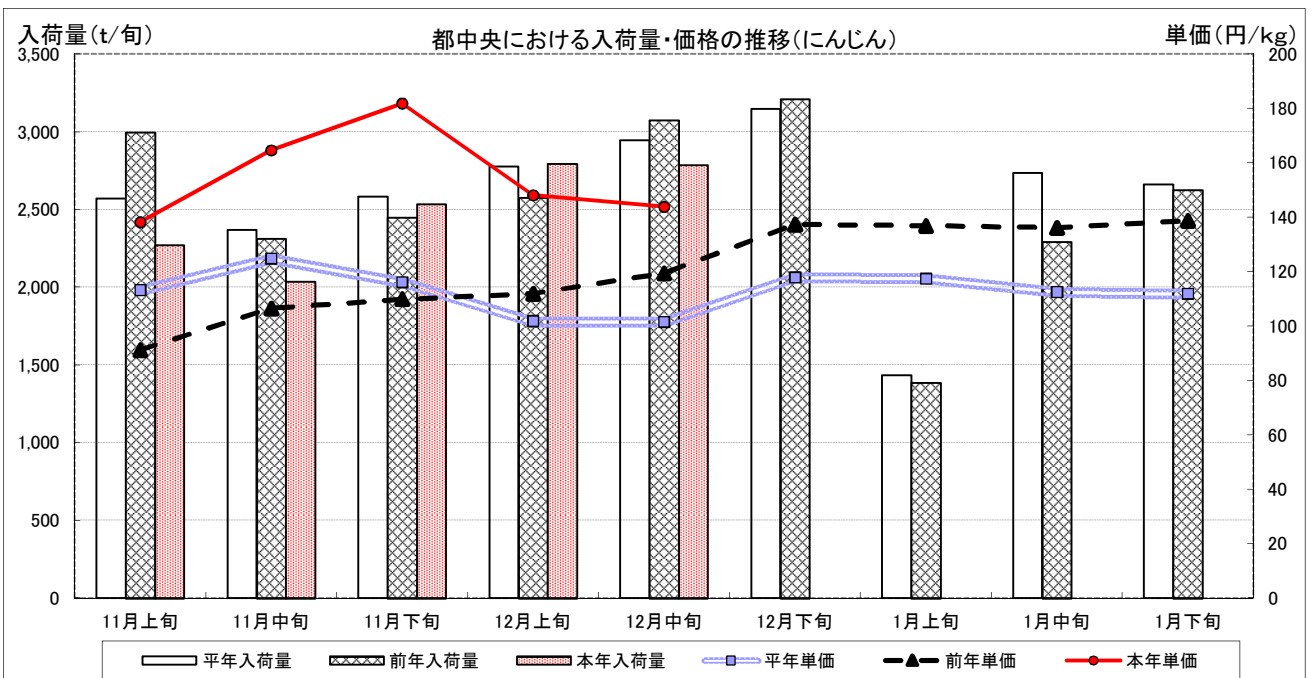
だいこん

入荷予測	13,400t(前年比104.6%、平年比106.2%)
価格予測	95円(前年比90.5%、平年比118.8%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;保合
主産地の概況	神奈川県;生育は順調。出荷量は、前年並の見込み。
	千葉県;10月の多雨での作業遅れ、11月中旬以降の低温等から、生育は遅れ気味。病害虫の発生は少なく、品質は概ね良好。12月収穫分の一部が1月にずれ込むため、出荷量は前年よりやや増加する見込み。



にんじん

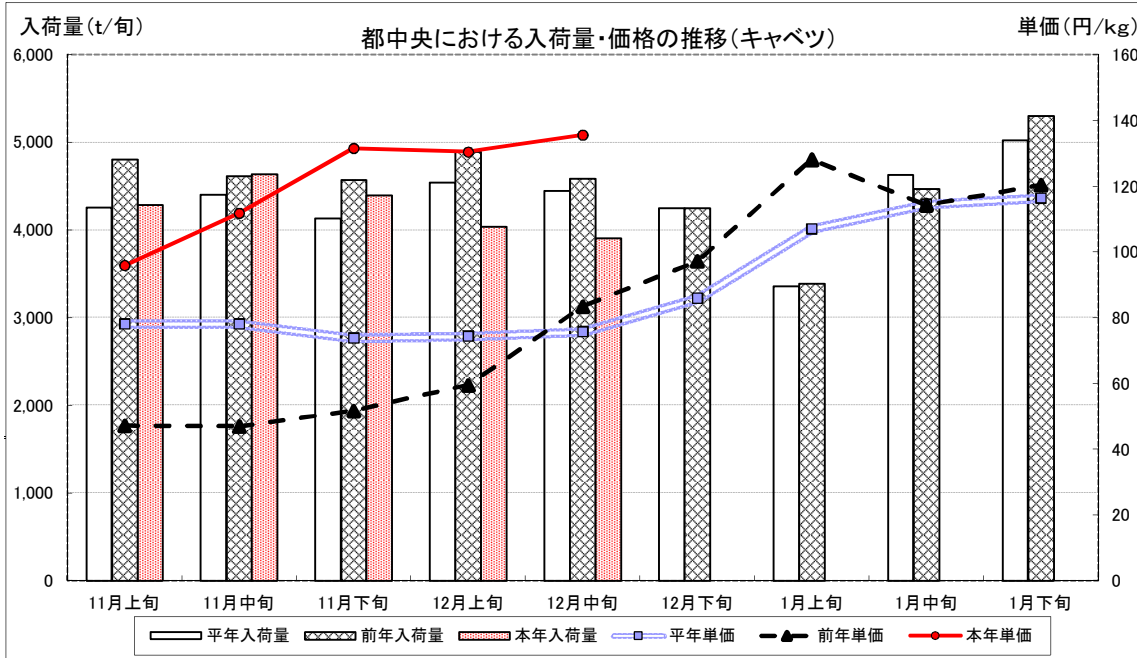
入荷予測	6,450t(前年比102.3%、平年比94.4%)
価格予測	130円(前年比94.9%、平年比115.0%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;保合
主産地の概況	千葉県;集中豪雨による播き直しや、11月中旬以降の低温から、生育は遅れている。品質は概ね良好だが、低温の影響で平年よりやや小ぶり。1月の出荷量は少なかった前年並の見込み。
	埼玉県;生育は順調で、品質も良好。出荷量は少なかった前年を上回り、平年並みの見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

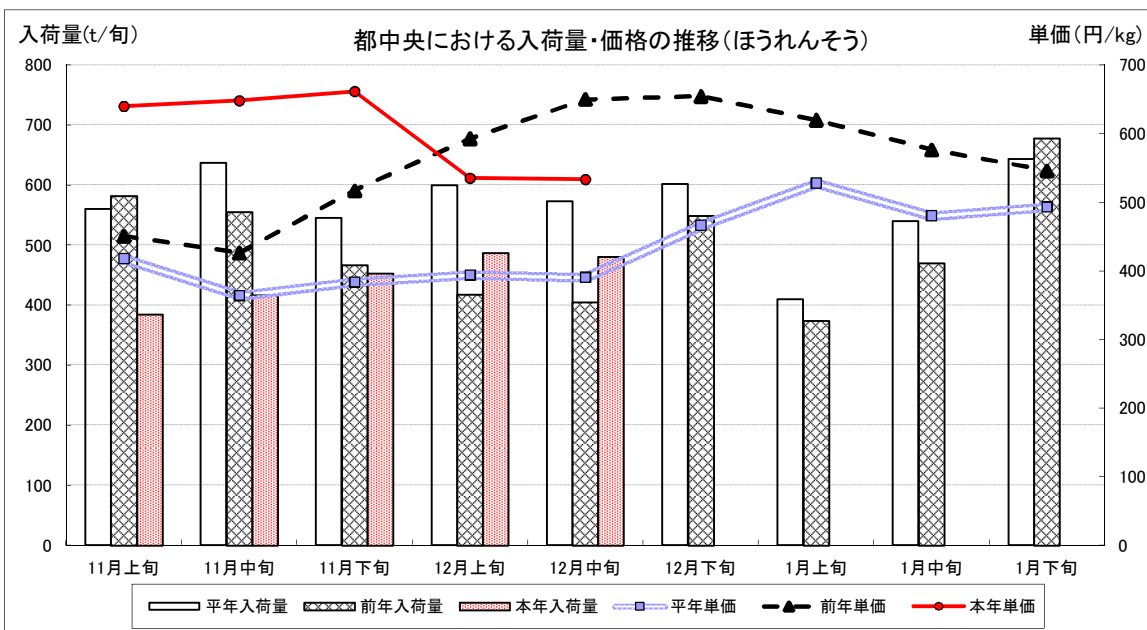
キャベツ類

入荷予測	12,250t(前年比93.1%、平年比94.2%)
価格予測	120円(前年比100.0%、平年比106.2%)
市況予測※	上旬:弱保合、中旬:保合、下旬:保合
主産地の概況	愛知県:高温、干ばつ、台風の影響で生育不良。出荷量は、平年及び多かった前年を下回る見込み。
	千葉県:10月の多雨、11月中旬以降の低温等から、生育は遅れ気味。病害の発生はなく、品質は概ね良好だが小玉傾向。出荷量は少なかった前年を上回るが、平年よりは少ない見込み。
	神奈川県:生育は順調。出荷量は、少なかった前年を上回り、平年並の見込み。



ほうれんそう

入荷予測	1,500t(前年比98.5%、平年比94.2%)
価格予測	550円(前年比95.8%、平年比110.4%)
市況予測※	上旬:弱保合、中旬:保合、下旬:弱保合
主産地の概況	群馬県:台風等の影響により、生育は不良気味。出荷量は、前年をやや下回る見込み。
	埼玉県:台風等の影響により、生育は不良気味。出荷量は、多かった前年をかなり下回る見込み。
	千葉県:生育は順調で品質も良好。出荷量は少なかった前年より多く、平年並の見込み。

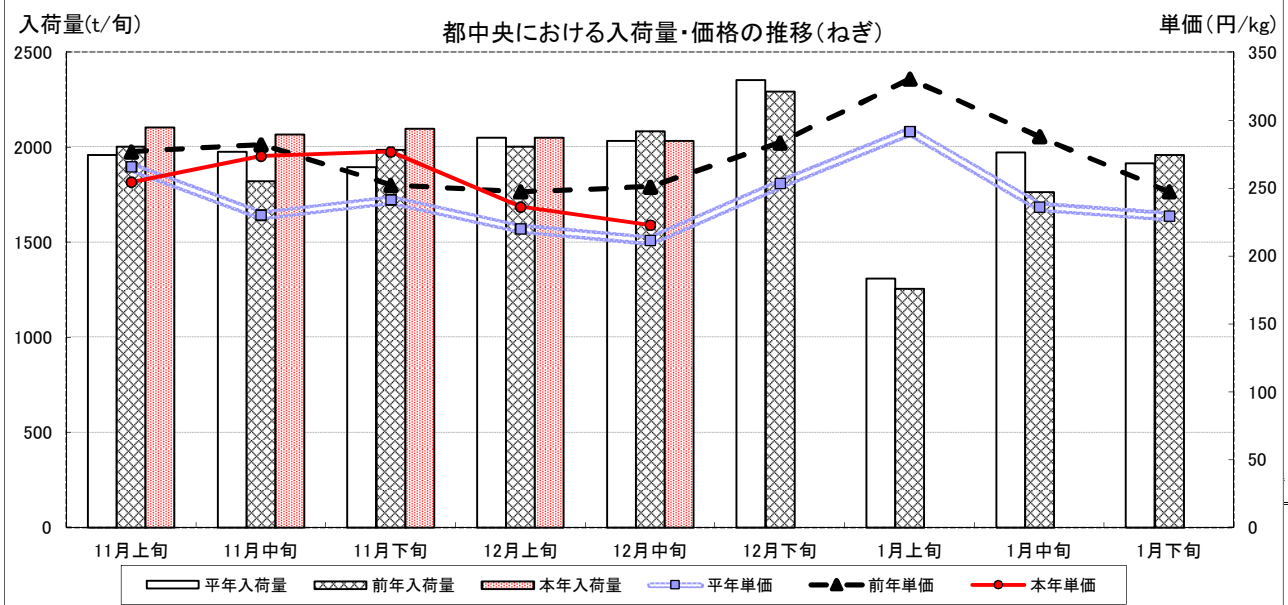


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

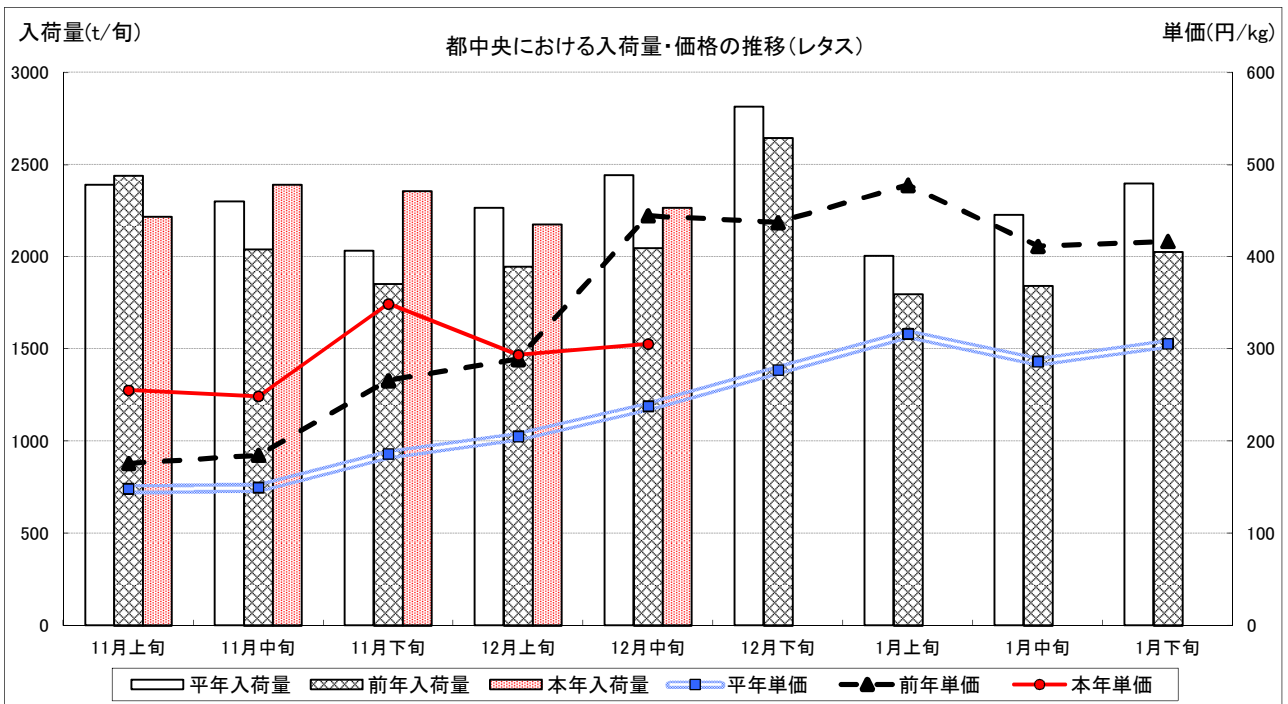
ねぎ

入荷予測	5,050t(前年比101.3%、平年比97.2%)
価格予測	260円(前年比91.9%、平年比104.8%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	埼玉県:台風等の影響からは回復傾向にある。出荷量は少なかった前年並みで、平年を下回る見込み。 千葉県:夏場の高温、乾燥、その後の台風による生育遅れからは回復しつつある。品質については概ね良好。1月の出荷量は平年並の見込み。



レタス類

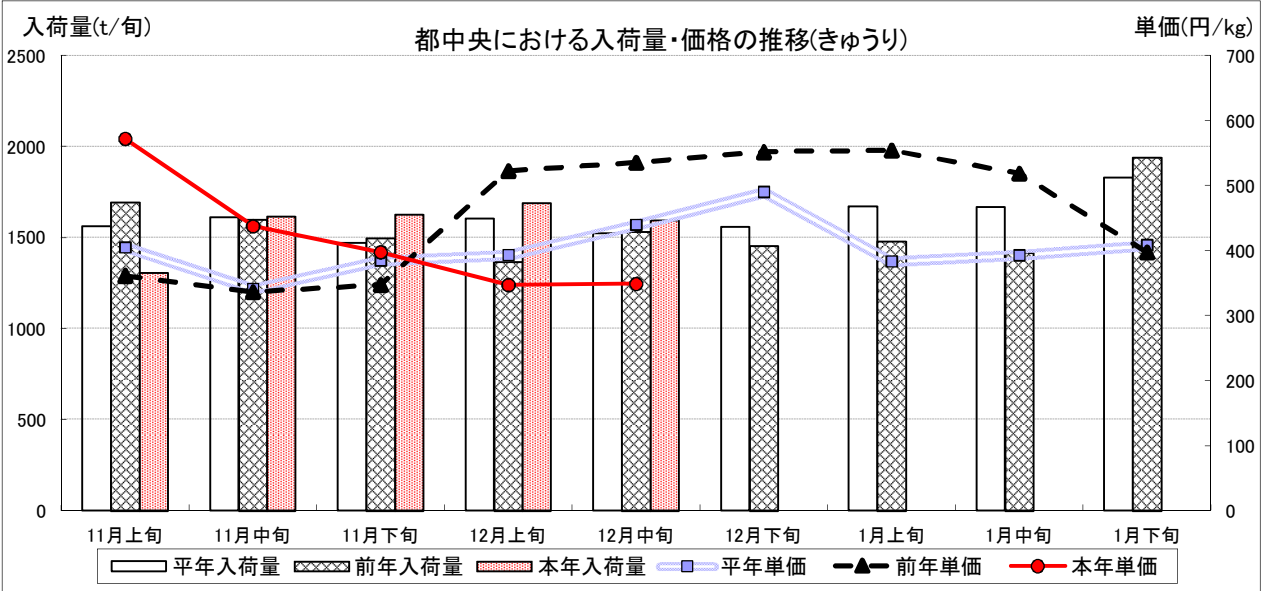
入荷予測	5,800t(前年比102.3%、平年比87.5%)
価格予測	350円(前年比80.6%、平年比115.5%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;強保合、下旬;弱保合
主産地の概況	静岡県:11月下旬以降の低温により小玉傾向。出荷量は、少なかった前年並の見込み。 香川県:11月下旬以降の低温により小玉傾向。出荷量は、少なかった前年並の見込み。 兵庫県:生育は順調。出荷量は少なかった前年を上回り、平年並の見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。
※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

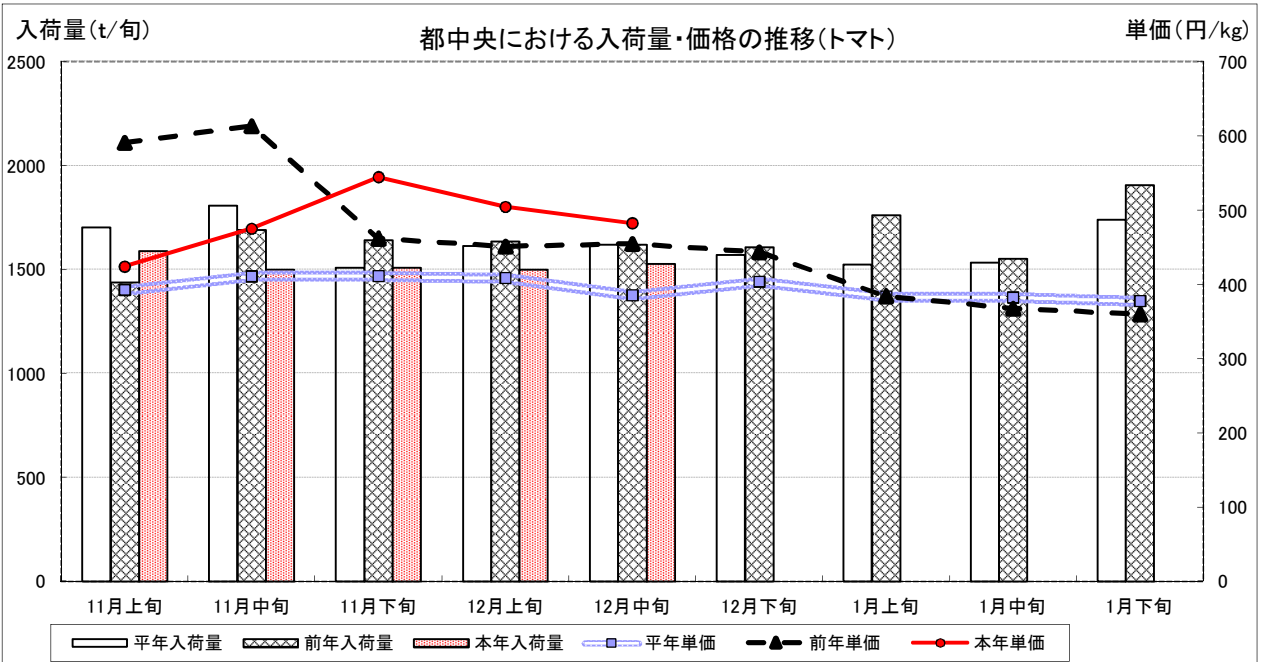
きゅうり

入荷予測	4,950t(前年比102.4%、平年比95.8%)
価格予測	450円(前年比93.6%、平年比113.9%)
市況予測※	上旬:弱保合、中旬:強保合、下旬:強保合
主産地の概況	宮崎県:生育はおおむね順調。一定のペースで出荷され、出荷量は前年並の見込み。
	高知県:低温、曇天の影響を受けており、出荷量は前年を下回る見込み。
	千葉県:生育はおおむね順調。出荷量は、前年並の見込み。



トマト

入荷予測	5,300t(前年比101.5%、平年比110.5%)
価格予測	370円(前年比100.0%、平年比96.9%)
市況予測※	上旬:弱保合、中旬:強保合、下旬:強保合
主産地の概況	熊本県:生育は順調。出荷量は多かった前年並の見込み。
	愛知県:生育は順調。出荷量は前年および平年並の見込み。
	千葉県:低温の影響で着果不良が発生している。出荷量は少なかった前年並の見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

II 花き情報

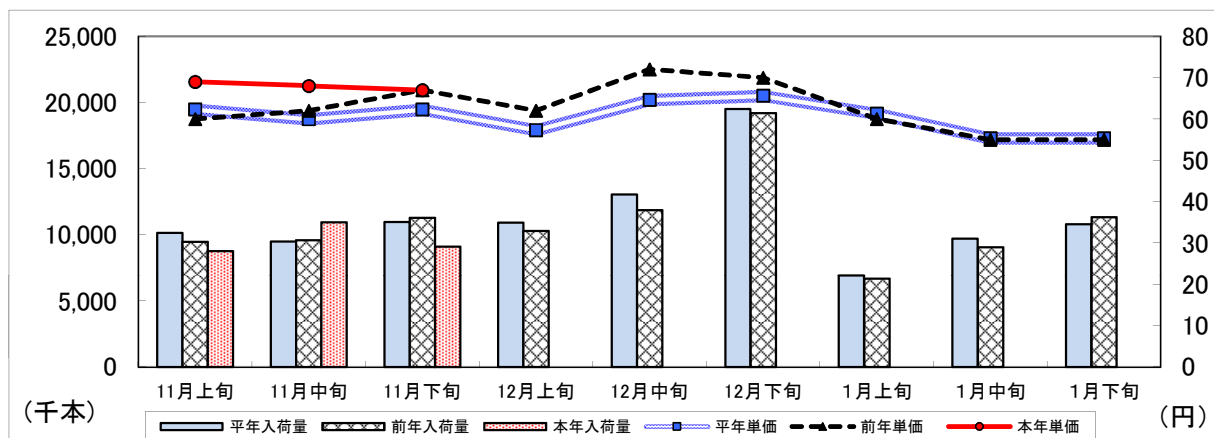
1 12月の経過（切花）

上旬は、前月の相場の流れを引き継ぎ堅調な取引であったが、中旬は入荷量が増加し平年並みの相場となった。

（1）販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

入荷量	上旬	入荷量は増加し、平年並であった。
	中旬	入荷量は増加し、平年を上回った。
相場	上旬	大きな需要が無く、単価は下落したが平年を上回った。
	中旬	入荷量は多かったがクリスマス・年末需要に向けた引き合いがあり、平年並みの単価となった。
品目等	上旬	バラやトルコギキョウなどの洋花の一部では気温の低下により入荷量が減少し、堅調な相場となった。
	中旬	クリスマス需要に向けて、バラやカーネーションなどの洋花の赤色系への引き合いが強まった。

（2）入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



（3）品目別経過

（上～中旬）

カーネーション	「大田花き」：国内産は冷え込みが厳しく生育に遅れが生じ、入荷量が少なかったが、輸入品は安定した入荷となった。単価は昨年並であった。 「世田谷花き」：赤色系を中心に、クリスマス需要向けの色目に引き合いがあった。 「フラワーポート」：国内産は品質が良くなってきたが入荷量は少ない。外国産は安定した入荷となった。
バラ	「大田花き」：燃油高騰のため加温を控える生産者もあり、入荷量が少ない。特に赤色のSP系は非常に少なく、引き合いが強くなった。 「FAJ」：クリスマスに向けて、赤色を中心に取引が活発になった。 「世田谷花き」：入荷量は気温の低下と共に減少した。赤色系への引き合いが強く、他は保合であった。
トルコギキョウ	「大田花き」：気温の低下で国産の入荷量が増えず、入荷減・単価高となった。 「FAJ」：静岡・熊本・高知・栃木などが中心。年末需要に向けて活発な取引となった。 「東日本板橋」：冷え込みにより、入荷量の少ない状況が続いた。
日本水仙	「大田花き」：千葉、福井共に、不作であった昨年よりも生育は順調で入荷量も増加した。上旬は4枚葉を中心にお稽古需要の引き合いが強く、中旬からは迎春用商材としての取引も活発になった。 「世田谷花き」：12月前半は入荷量が少なめであったが、中旬から徐々に増加した。

2 1月の見通し

カーネーション

産地の見通し		作付面積 h a (前年比)	1月出荷見込み		1月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
主要産地	出荷全体 千本 (前年比)		京浜地域 千本 (前年比)	上	中	下		
							県内	
南房総市 鴨川市 鋸南町	22.0	2,678	857	35	40	25	①11月から晴天が続き生育は順調。気温の低下に伴い茎も硬くなり、品質も良好。1月の出荷量は平年並の見込み。 ②ST系とSP系が半々くらい。	
	100%	100%	100%					
香取市 東庄町	2.0	300	300	35	35	30	①品質は良好。 ②ST品種70%、SP品種30%	
	100%	100%	100%					
市場の見通し								
大田花卉	国内産は燃油高騰による加温の手控えのために生育が緩慢になっており、入荷量は少なめ。							
F A J	葬儀関係中心の需要となる見込みで、白色のST系の引き合いが強まる見込み。							

カラー(水生)

産地の見通し		作付面積 h a (前年比)	1月出荷見込み		1月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
主要産地	出荷全体 千本 (前年比)		京浜地域 千本 (前年比)	上	中	下		
							県内	
君津市	7.0	200	200	30	40	40	①草丈は次第に長くなっており、花形も良好。Lサイズ(90cm)以上の割合が増える見込み。アクアホワイトは中休み傾向にあり、減少が予想される。 ②ウェディングマーチ90%、アクアホワイト10% ③「ホワイトデーはカラーを贈る日」3県合同キャンペーンを3月3日から実施予定。 2月19日にかずさアカデミアホール(千葉県木更津市)で開催する「花と緑の展示会2014春inちば」に出展予定。	
	100%	100%	100%					
熊本県	5.6	106	36	23	30	47	①夏場の高温の影響で出荷量が昨年の8割程度になる地域もあるが、全体としては生育順調で、1月の出荷量は昨年同期を上回る。	
	96%	103%	107%					
市場の見通し								
F A J	夏場の高温、大雨・台風の影響も少なくなり、入荷量は増加する。							
世田谷花き	入荷量は増加。ブライダル向けの需要が中心だが、やや苦しい相場展開を予想。							

ストック

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	1 月出荷見込み		1 月のピーク			作 柄 及 び 概 況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	館山市 南房総市 鴨川市	39.8 100%	2,000 100%	1,200 100%	35	35	30	①12月まではやや前進出荷傾向であったが、気温の低下により1月は平年並に戻る見込み。 ②神戸はスプレー中心でほぼ全てカルテット系。西岬はスタンダード中心で、そのうち8割がアイアン系。
	いすみ市 勝浦市 大多喜町	2.0 100%	24 50%	24 50%	50	25	25	
市場の見通し								
大田花き		時期的に大きな需要もなく、やや低調な取引が予想される。						
世田谷花き		S T・S P系共に潤沢な入荷となる。販売についても低調な相場を予想。						

ガーベラ

産地の見通し								
主 要 産 地	作付面積 h a (前年比)	1 月出荷見込み		1 月のピーク			作 柄 及 び 概 況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
	旭市	5.0 100%	540 100%	540 100%	30	30	40	①生育は概ね順調。 ②品種は多数。 ③12月4日に若手の技術向上を目的として、栽培ほ場の相互巡回をを実施した。
	白子町	2.8 100%	115 100%	115 100%	33	33	33	
市場の見通し								
大田花き		入荷量が増える月であるが、大きな需要も無いため厳しい販売になる見込み。						

3 特ダネ・花前線

(1) Photoレポート in 大田市場



【平成 25 年度シクラメン品評会開催】

11月27日に東京都中央卸売市場大田市場の(株)F A Jセリ場において、平成25年度全国花き品評会(シクラメン部門)が開催されました。当日は314点の出品の中から15点の特別賞が選ばれ、本県からも2点が選出されました。

【千両市開催されるも相場は軟調】

正月商材である千両の取引を行う「千両市」が12月15日に大田市場で開催されました。

出荷前の情報では、猛暑や病害のため、今年の出荷量は、不作であった昨年よりもさらに少ない見込みでした。ところが千両市当日には昨年を大きく上回る入荷があり、軟調な取引となりました。

販売に向けた出荷情報の大切さを再認識した今年の千両市でした。

【今年の代表はピンクのバラ～FLOWER OF THE YEAR OTA 2013 表彰式開催】

(株)大田花きが、平成25年を代表する花とその産地を選ぶ「FLOWER OF THE YEAR OTA 2013」の表彰式が、12月6日のセリ前に行われました。当日は、最優秀賞となった、バラの「インスピレーション」をはじめ、優秀賞 特別賞 新商品奨励賞を受賞した花の生産者・関係者が来場し、会場からは大きな拍手が贈られていました。

また、受賞した花は(株)大田花きのショーウインドに飾られ、多くの買参人が足を止めていました。



Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	11月				累計（H25.4月～H25.11月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	25,913	187	99	129	204,765	174
だいこん	4,391	84	110	147	24,621	86
にんじん	1,293	165	78	168	12,577	136
はくさい	3,196	71	100	177	14,722	68
キャベツ	3,950	97	99	202	38,627	80
ねぎ	1,197	242	104	103	7,594	260
トマト	913	465	120	80	11,679	327
きゅうり	740	443	96	135	8,673	280
ばれいしょ	1,578	100	104	126	11,513	109
たまねぎ	1,774	120	87	176	15,579	92
レタス	880	265	108	137	10,841	168
果実	7,732	243	92	119	53,343	277
みかん	3,564	200	102	105	6,930	219
かき類	1,311	264	75	153	3,196	253
グレープフルーツ	116	148	108	85	2,023	145
なし類	155	303	80	107	6,546	254
ぶどう類	79	677	79	109	2,094	649
いちご類	89	1,564	155	94	1,166	866
すいか類	5	274	32	137	6,784	183
メロン類	63	429	98	92	3,475	347
バナナ	576	135	61	150	5,100	149
りんご	1,160	249	110	109	5,166	251
その他	305	162	108	90	2,116	154
青果物合計	33,950	200	97	126	260,224	195

2. 花き

単位：千本（鉢）、円/本（鉢）、%

品目	11月				累計（H25.4月～H25.11月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	2,128	62	103	112	23,403	52
きく	730	69	100	138	8,268	58
バラ	119	75	104	101	1,009	56
カーネーション	251	44	91	125	2,900	45
枝物	73	76	100	98	446	89
鉢物	257	109	112	92	1,125	117
その他	6	87	100	140	33	125
花き合計	2,464	67	104	109	25,007	56

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。
 ※「-」は、数値の発表がないことを示す。

や っ ら や ば 閑 話

－ 繰り返しの中にも少しでも変化と －

気がつけば冬の真ただ中、街中にイルミネーションが目立つシーズンとなりました。数日前訪れた柏駅も、コンコースが無数の LED で彩られ、「ヒカリデッキかしわ2013」という、イルミネーションイベントが開催されていました。

このイベントは、プロジェクションマッピングという、ビルなどをスクリーンに見立てて映像を映す、最近のはやりのイルミネーションだそうです。

公演自体はわずか10分程度でしたが、そごうのビルに映し出された迫力ある映像に、会場に設置された大きなスピーカーから流れるサウンドが相まって、まるで映画を見ているようでした。

ネットでの評価は上々で、「これからもこんなイルミネーションイベントが増えてほしい」との声もありました。

一昔前のイルミネーションと言えばクリスマスツリーの電飾程度でしたが、それがわずかのうちに、各地で特色あるイルミネーションが灯るようになり、今や冬の風物詩となりました。

そして更なる進化として、プロジェクションマッピングを始めとした、来場者を飽きさせない、趣向を凝らしたイルミネーションイベントが開催されるなど、変化を続けていることに大変驚きました。

そこでふと市場での販売促進イベントを思い出しました。各県の品目の出回り始めを印象付けるための販売促進イベントは、いわば各県の農産物の「旬の風物詩」となることを狙って行われています。

風物詩として定着するためには、繰り返される販売促進イベントという「決まった型」の中に、「また同じイベントか」と思わせない、来場者を飽きさせない、記憶に残る「変化」が必要です。

「決まった型」にとらわれるあまり、何も考えずに同じことを繰り返し、ほとんど印象に残らないイベントはいくつもあります。

各産地がこぞって販売促進を行う中、自分の産地の販売促進イベントを「旬の風物詩」として定着させるためには、まさに「変化」が必要なのだ、と進化し続けるイルミネーションイベントを見て思い知らされました。

「決まった型の繰り返しの中にちょっとずつでも変化を」。一言で言うのは簡単ですが、実行するのはすごく難しい。わずか30分の販売促進、とすれば毎回同じ繰り返しに甘んじてしまいがちです。

「決まった型」の販売促進イベントを、風物詩として定着させるために、毎年少しでも新しい試みを加えて、来場者を飽きさせないことを念頭に、今後もたくさんのイベントを企画していこうと思います。

(へたれボルダラー)

首都圏掲示板



正月を彩る縁起の良い野菜

年末に東京都中央卸売市場大田市場に入荷した、正月向けの野菜を御紹介します。



ハッ頭、くわい（セリ風景）

ハッ頭は「かしらになるように」
くわいは「芽が出ていてめでたい」
とされています。

国産くわいはおせち業者からの引き
合いが強く、年末には1万円台後半
／ケース（5kg）で取引されました。



三浦だいこん(上) (右上)

年に1度だけ、卸売場の一面で行われるセリは年末の風物詩です。肌が白く歯ごたえが良いため、紅白なますに適しています。

千葉からは**都だいこん(右)**が年末に出荷されました。



長にんじん(上)

埼玉から年に1度だけ入荷します。甘みが強く、肉質が柔らかいため、おせち料理等に使われます。



(左)金時 (かんしょ)

きんとんのあんに適した品種である金時も年末の商材です。八街からは昔ながらの俵で出荷されました。